

1. 漫才ワークショップ

資料 4



表現力養成

漫才を通して、「話し方」「伝え方」を学ぶことで、表現力・言語能力を養う



コミュニケーション能力向上

日常的な会話により、コミュニケーション能力・伝え合う力を高める

地域文化の理解

大阪弁を通して、地元大阪の地域文化に親しみ理解する

漫才 ワークショップ

主体的な学び

こどもたちが主体的に学ぶ機会を提供する
(アクティブ・ラーニング)





吉本興業「よしもと放課後クラブ」との連携して行う「漫才ワークショップ」は、大阪の地域文化「漫才」を通じて、「人に話す」「人に伝える」技術を学ぶことができる事業です。講師は、漫才作家の先生とテレビでも活躍する吉本興業の若手芸人さんが担当していただいています。

令和4年度は区内の小学校7校で実施します。

2. pepperを活用した授業



情報モラル教育

pepperが講師となり、動画配信などのトラブルについて考える授業です。

防災

pepperが講師となり、大雨や地震など防災教育について考え、学びます。

pepperを活用した授業

環境

海洋ゴミの問題や生活ごみの事をpepperから教えてもらい、リサイクルやごみの減量について学びます。

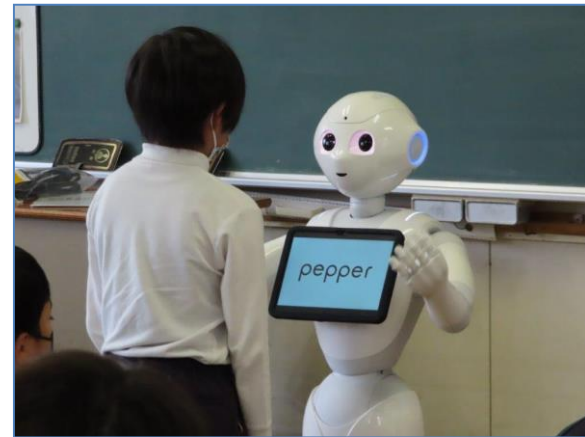
SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDG s

SDG s の17の目標を聞いて、自分一人ですること、みんなですること、すぐにできる事をpepperと一緒に考える授業です。





ソフトバンクとの連携して行う「pepperを活用した授業」は、pepperが講師となり「情報モラル」や「防災(大雨・地震・津波)」「環境(海洋ゴミ・生活ごみ)」、「キャリア教育」などを学ぶことができる事業です。今年度、新たに「SDGsについて考えてみよう」というコンテンツが追加されSDGsについての意識向上についても学ぶことができるようになりました。令和4年度は区内の小学校6校で実施します。